

Rich ~ピチヤリ~

七飯町歴史館だより
第74号

ななえ古写真物語

VOL. 74

七飯スロープ

往時の賑いは今・・・

昭和27年頃

城岱スカイライン入口付近



最近は、スキーをしている人達が減少しているようですが、それでもやはり、冬のレジャーといえば、スキーがまず頭に浮かぶのではないのでしょうか。

私が小学生のころは、学校でスキー遠足なるものが開かれて、大沼にある吉野山スキー場を訪れ、リフトやロープ塔を使うことを禁止されていた為、スキーを担いで斜面を登ったという苦い思い出があります。

さらには、休日になると、仁山や横津岳のスキー場で滑っていたこともあり「冬の七飯町はスキーをする場所」という思い込みがあったのですが、恥ずかしい話、今回紹介する七飯スロープについては、歴史館で学芸員をするまで、その存在すら知りませんでした。

どうやら、この七飯スロープは、本町側の城岱スカイライン入口付近にあったようで、実際に利用していた方からは、「七飯駅から馬橋につかまってスキーを装着したまま、スロープまで行ったものだ・・・。」とか「帰る時は、スロープから駅までスキーで滑りながら降りたんだよ」といった回顧談を聞くことができました。しかし、現在は、当時の面影をほとんど見ることが出来なくなりました。

写真は、昭和27年頃に七飯中学校で行われた授業を撮影したもので、ロープ塔と思われる門のような支柱が並列している様子や当時の服装がわかる資料となっています。

ところで、このスロープの歴史についての文献的な史料は少なく、25年位前には七重小学校の授業で、スキーを担いで歩いて行ったという話を聞きましたが、いつまで続いていたかは今のところ判っていません。

また、その始まりについても不明で、当館の収蔵資料の中では、昭和13年に発行された『七飯村勢要覧』に付された地図に「スキー場」という困いが鳴川地域に描かれているほか、昭和32年に発行されている『町勢要覧』に「七飯スロープ・・・(中略)戦前は冬季間毎日曜日に臨時列車が運行され、ここに集まるスキーヤーは1日2,000名を越えることが珍しくなかった。」と記されていることから、少なくとも、戦前から七飯スロープが存在し、往時はかなり賑ったこと位しか読み取ることが出来ませんでした。

この紙面をお読みになっている方の中で、七飯スロープの歴史をご存知の方がおられましたら、ぜひ当館まで、ご一報頂ければ幸いです。

15日

夜の博物館第2回講座「ななえの馬文化」を開催しました。七飯町に残る馬頭観音碑をはじめ、七重官園で行っていた馬匹改良事業の歴史を紐解きながら、ななえが馬とどのように関わってきたかを紹介しました。また、当館で所蔵するいくつかの馬鞍に触れてもらいながら、馬具についても地域的な差異があるということも紹介しました。



25日

ジュニア探検クラブで「冬の遊び」と題してかまくらづくりに挑戦しました。

まずは、スコップで雪を集め、それを踏み固めながら、雪山づくりから始めました。幸運なことに、前日に雨が降ったおかげで、雪が固まりやすかったのですが、それでも時間がかかってしまうので、途中から除雪機を使用しました。

その後、班ごとに穴をほったのですが、なぜか天井から出入りできたり、入口が大きく崩れたりしながらも、それはそれで、楽しそうに作っていました。最後は、中に入って記念撮影。いい笑顔です！



資料整理の為、ご迷惑おかけします。

現在、常設展示室の資料をのクリーニングや登録確認作業を進めています。少しずつ資料をさげて、作業にあたっていますが、せっかく見に来たのに、お目当ての資料がない！ってこともあるかもしれません。ご迷惑をおかけしますが、ご容赦頂ければ幸いです。

どうやら一度もクリーニングしていないと思われる資料もあり、きれいになった姿を皆様にご覧いただけるよう、作業にあたる日々です。



編集後記 ~tawagoto~

段々と日差しにぬくもりを感じるようになりましたが、それでもまだ、吹きぬける風に肌を裂かれるような感覚があります。その寒さに耐えながらも耳を澄ましてみますと、木々を縫うように走る風の音のほかに、鳥たちのさえずりが響いてくるのを感じるようになりました。ヒヨドリ、カラス、カラ類といった、馴染みのある鳥だけではなく、ツグミやカケスなどなど・・・しばし耳を傾け、仕事を忘れる時間も必要ですね・・・。（やまだひさし）

3月の予定

1	土
2	日 ぶあみりーでいみゅーじあむ
3	月
4	火 パネル展OPEN予定
5	水 夜の博物館
6	木
7	金
8	土
9	日 冬の探鳥会
10	月
11	火
12	水
13	木
14	金
15	土
16	日
17	月
18	火
19	水
20	木
21	金 春分の日
22	土 ジュニア探検クラブ
23	日
24	月
25	火
26	水
27	木
28	金
29	土
30	日
31	月

3月の休館日はありません。

パネル展開催のお知らせ

3/4～19日までの期間、当館企画展示室においてパネル展「タイトルのないはっぴょうかい10」を開催する予定です。町内小学校の総合学習などでまとめられた作品を一堂に会して展示しますので、是非ご覧ください。

Richard ~ピチャリ~ 第74号

平成26年2月20日 発行

七飯町歴史館

〒041-1193 亀田郡七飯町本町6丁目1-3

電話 0138-66-2181 FAX 0138-66-2182

E-mail: rekishikan@town.nanae.hokkaido.jp